

リニモ沿線地域の将来像実現に向けた基本戦略及び主要施策一覧【リニモ沿線地域づくり構想(抜粋)】

将来像	基本方針	基本戦略	
愛・地球博の成果を継承・発展させるまち	1. 環境共生型の暮らしが根付くまちづくり	1. 自然環境の保全に配慮した計画的な市街地整備 2. 低炭素社会を実現するまちづくり 3. 自然や身近な緑と親しめるまちづくり	
	2. 文化・レク施設等に人々が賑やかに集い、楽しく交流するまちづくり	4. 沿線施設の連携と民間活力を活用した「にぎわい」づくり	
	3. 新しい地球市民交流・市民参加活動が生まれるまちづくり	5. 地域全体で取り組む「市民力」アップ	
	4. 環境分野等の先進的取組を通じ、課題に挑戦しつづけるまちづくり	6. 大学、NPO、企業等が連携した先進的取組の場・機会の提供	
	愛知の新たな飛躍をリードする研究学園地区	5. 最先端の科学技術の共同研究や実証実験が行われ、世界に発信するまちづくり	7. 科学技術の創造拠点の形成 8. 技術先端型企业等の研究開発機能の誘導
		6. 地域内外の大学・研究機関の相互連携、研究交流が盛んなまちづくり	9. 学生や研究者が活動しやすい環境づくり
		10. 大学・研究機関による地域連携活動の展開	
リニモでつながる「コンパクト」なまち		7. 駅ごとに特色ある都市機能が集積したまちづくり	11. 各駅の機能・役割に応じた都市的土地利用の誘導
	8. 駅と背後圏が有機的に連携したまちづくり	12. 周辺施設とのネットワークの強化	
	9. 活発なコミュニティにより持続的に発展するまちづくり	13. 沿線の演出等によるアイデンティティの形成 14. 新しいライフスタイルを支えるコミュニティの形成	

主要施策	主要施策の主な取組エリア						
	古戦場	芸大通	公園西	記念公園	陶磁資料	八草	海上の森
1. ㊦駅を中心に概ね 1km圏内の市街地整備の推進	●	●	●			●	
2. ㊦森林・農地の適正な維持管理(あいち森と緑づくり税活用による里山林整備等)		●	●	●	●	●	●
3. ㊦エコ技術の導入(太陽光発電、屋上・壁面の緑化等)	●	●	●	●	●	●	●
4. ㊦「エコモビリティライフ」の推進(通勤転換、パーク&ライド等)	●	●	●	●	●	●	
5. ㊦家庭菜園を備えるなどゆとりある住宅の整備促進			●			●	
6. ㊦水と緑のネットワーク形成の推進(ウォーキングロード等の充実)	●	●	●	●		●	●
7. ㊦田園バレー事業の推進(地産地消の推進等)		●	●				
8. ㊦環境学習の促進				●			●
9. ㊦愛・地球博記念公園の集客力の充実強化				●			
10. ㊦瀬戸万博記念公園(愛・パーク)の活用						●	●
11. ㊦沿線施設の組織化及び沿線の一体となったイベントの実施	●	●	●	●	●	●	●
12. ㊦企業、大学等が参画した交流イベント等の実施(合同学園祭等)	●	●	●	●	●	●	●
13. ㊦愛・地球博記念公園における地球市民交流センターの整備				●			
14. ㊦一市町村一國フレンドシップ、万博ボランティアの継承・充実	●	●	●	●	●	●	●
15. ㊦エコマナー活動・ゼロエミッションの取組	●	●	●	●	●	●	●
4. ㊦「エコモビリティライフ」の推進(通勤転換、パーク&ライド等)(再掲)	●	●	●	●	●	●	●
16. ㊦IT技術を活用した交通情報等の共有(WE Bによるリコモビ等)	●	●	●	●	●	●	●
17. ㊦「知の拠点」の整備(先導的中核施設、中部シンクロトン光利用施設(仮称)等)					●		
18. ㊦国機関等の研究施設の早期誘致					●		
19. ㊦民間企業の研究開発施設など産業集積用地の整備						●	
20. ㊦駅周辺での芸術活動の場の整備の推進	●	●					
21. ㊦愛知県農業総合試験場の機能強化(研究環境の整備、研究交流の充実等)		●					
22. ㊦愛知県立芸術大学の充実		●					
23. ㊦沿線大学のコンソーシアム形成等による連携強化	●	●	●	●	●	●	●
24. ㊦青少年などへの科学技術の啓発活動の推進(サイエンスカフェ等)		●		●	●	●	
25. ㊦大学による地域貢献活動の充実(大学による市民講座、生涯学習の提供等)	●	●	●	●	●	●	●
26. ㊦長久手古戦場駅、公園西駅、八草駅周辺への集約的な都市的土地利用の誘導	●		●			●	
27. ㊦駅周辺への利便施設、コミュニティ・公共公益施設の配置	●		●			●	
28. ㊦パーク&ライド駐車場の整備・促進	●		●	●		●	
29. ㊦背後圏をつなぐアクセス道路の整備	●					●	
30. ㊦テーマ性のあるプロムナードの形成(沿線施設へのプロムナード整備)		●			●		
31. ㊦フィーダー交通の充実(周辺住宅団地との連携強化等)	●		●	●		●	
32. ㊦せと・まるっとミュージアム構想を踏まえた連携の推進(瀬戸蔵と愛知県陶磁資料館の回遊等)		●		●	●	●	●
33. ㊦シーズンイベントの開催(芸術、電飾等を利用した地域の演出)	●	●	●	●	●	●	●
34. ㊦地域づくりのプラットフォーム構築等によるエリアマネジメント	●	●	●	●	●	●	
35. ㊦世代混在住宅の誘導	●		●			●	
36. ㊦ホームページ、ミニコミ誌など沿線情報の一体的提供	●	●	●	●	●	●	●

(注) 主要施策のうち、ゴシック太字はハード施策。ハード施策・ソフト施策の順に、実施時期を㊦㊧で整理(㊦：3年程度(2011年頃)で具体化する事業、㊧：目標年次2015年頃までに具体化をめざす事業)

